

## 特定非営利活動法人21世紀出雲産業支援センターの主要事業について

## 1. 組織（令和4年6月1日現在）

- (1) 名称 特定非営利活動法人21世紀出雲産業支援センター  
 (2) 設立 平成16年9月1日  
 (3) 役員等 理事12名 監事2名 技術顧問6名  
 (4) 会員企業 153社  
 (5) 活動目的 産業振興に関する事業を行い、産業の活性化を図る。  
 (6) 事務局 職員8名（正規3名、市派遣2名、パートタイム任用3名）  
 (7) 所在地 出雲市今市町北本町3-2-1（出雲市役所北部庁舎1階）

## 2. 事業運営方針

市内企業の製品・サービスの【外貨獲得力】（市外・県外・海外への販売力）、【地域内循環力】（製品・中間財の地産地消、市内企業間の事業連携）を高めていくことを基本に、企業・関係機関の意見・ニーズを把握し、市の産業・商工振興事業に呼応し、意欲的に自社の成長を図る企業の【ビジネスチャンスの創出】と【企業力向上】を目的に「販路拡大・販売力強化支援」と「企業間マッチング支援」に取り組む。また、企業に有益な情報を発信する「産業情報利活用支援」に取り組み情報面から企業を支援する。さらに、出雲の産業の魅力発信・将来の人材確保・定住促進を目的とした「いずも産業未来博」、地域産業活性化を図るための「創業支援」、企業の事業継続による安定した雇用の場の確保等を目的とした「事業承継」、市内中小・小規模事業者の持続的発展を目的とした「中小・小規模企業振興モデル事業支援」及び課題解決手法のチャンネルを広げるための「各支援機関等との連携支援」等により、企業を取り巻く昨今の「課題解決支援」に取り組む。

新型コロナウイルス感染症拡大状況等に応じて臨機応変な事業実施により、ウィズコロナ、そしてアフターコロナを見据えて市内企業の事業継続、事業再構築、新事業展開を支援していく。

## 事業運営方針【企業活動支援4本の柱】

## 販路拡大・販売力強化支援

- 販路開拓・拡大支援
- チャレンジ補助金
- 海外販路開拓・拡大支援事業

## 企業間マッチング支援

- 企業間マッチング
- 企業活動支援
- よろず支援拠点との連携

“ビジネスチャンスの創出”  
“企業力の向上”

## 企業課題解決支援

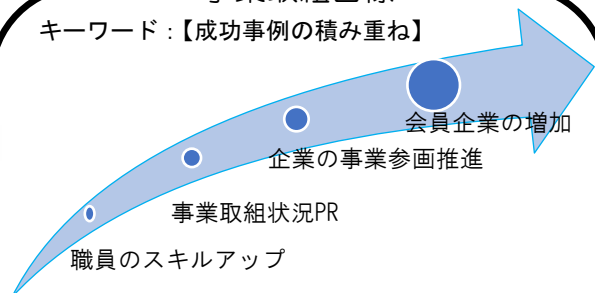
- いずも産業未来博開催
- 創業支援 ○事業承継支援
- いずも創業・第二創業・事業承継支援「御縁」
- 中小・小規模企業振興モデル事業支援

## 産業情報利活用支援

- 産業情報収集・発信

## 事業取組目標

キーワード：【成功事例の積み重ね】



実績が上がっている事例（販路拡大、企業間マッチングなど）を市内外にPRし、多くの企業が事業参画していただけるよう努めていきます。

### 3. 令和4年度の事業概要

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業の内容	
<b>○販路拡大・販売力強化支援 【 7,066 千円】</b>	
販路開拓・拡大を図ることを目的に、出雲推奨商品「おいしい出雲」をはじめ、市内で生産、製造されている魅力ある商品、サービスの積極的なPRに取り組む。	
また、企業の更なるレベルアップへの支援として、商談力、商品開発に関する研修等の開催及び事業展開拡大支援事業(チャレンジ補助金)を実施する。	
<b>①「おいしい出雲」普及・販路開拓・拡大支援事業</b>	
首都圏等への販路開拓・拡大を図るため、「おいしい出雲」認定商品中心に、百貨店、スーパー等でのフェア開催をはじめ、バイヤーへ商品提案会(商談会)を行うとともに、市・関係団体等が実施する物産販売イベントに対し出展者募集、取扱商品提案、運営補助等の支援を行う。	
□「おいしい出雲」フェアの開催 □展示商談会の開催 □コーナー設置の働きかけ	
<b>②研修会、意見交換会、相談会の開催事業</b>	
企業のさらなるスキルアップ及び販路拡大を図るため、販路開拓・拡大や販売方法等に関する研修会を開催し企業力の向上を目指す。	
□食品製造業スキルアップ研修会	
<b>③チャレンジ補助金</b>	
企業の新たな「チャレンジ」や「レベルアップ」等、事業展開拡大への取組を支援する。	
《補助率・上限額》 対象経費の1/2以内 上限10万円	
□新商品開発・商品改良事業	
新規性・独創性のある「商品開発」「商品改良」への補助	
□商談・展示会出展事業・オンライン商談・展示会出展事業	
販路開拓のための「商談・展示会等出展」への補助	
□ホームページ開設・IT導入業務改善事業	
販路開拓拡大のためのホームページ開設や業務改善を図る「電子システム導入」への補助	
□海外販路開拓事業	
海外販路開拓のため「海外で開催する商談・展示会出展」への補助	
<b>○企業間マッチング支援 【 1,563 千円】</b>	
新たなビジネス創出、企業活動拡大を目的に、企業のニーズ・強み・課題等の把握、企業の潜在力の掘り起し、企業間マッチングに取り組む。	
<b>①企業間マッチング事業</b>	
企業の新たなビジネス創出や企業活動拡大を支援するため、市内企業を中心にビジネスの橋渡し(企業紹介等)、マッチング機会(場)の提供を行い、情報交換・人的交流を深める。	
□企業交流会の開催(他機関との共催) □各種商談会の情報提供	
□企業ニーズ・シーズに応じた直接的なマッチング支援(紹介・仲介)	
<b>②企業活動支援事業</b>	
市と連携した企業支援の立案・実施に向け、企業の情報収集・現況把握等を行い、課題の早期発見に努め、課題解決に向けた相談対応を行う。	
<b>③島根県よろず拠点との連携事業</b>	
□相談窓口(出雲サテライトオフィス)での相談対応 □ミニセミナー・相談会の開催	

## ○産業情報利活用支援 【 1,009 千円】

企業に有益な情報を収集・精査しタイムリーかつ最適な方法による情報発信を行う。

### ①産業情報収集・発信事業

各種メディア、関係機関メールマガジン等、各方面へアンテナを高く広げ、企業にとって有益な情報を収集・精査する。収集情報は、タイムリーかつ最適な手段（ホームページ・メール・広報紙等）により発信する。

## ○企業課題解決支援 【 16,092 千円】

### ①「いずも産業未来博 2022」開催事業（10月29日（土）・30日（日）@出雲ドーム）

地元企業・団体・学生の製品・技術・研究内容を一堂に集め、出雲の産業の魅力を広く情報発信するとともに、未来の産業を担う子どもや学生など若者と、地元企業・団体・学校が交流する場を創出し、将来の雇用確保と定住促進を図る。

### ②創業支援事業・事業承継支援事業

市内の創業促進を目的に、相談対応や創業塾開催等に取り組む。また、地場企業の持続的発展、雇用の場の確保を目的に、事業承継に関する情報発信及び普及啓発に取り組む。

□創業支援事業（「出雲市創業支援事業計画」に基づき、創業希望者への支援を行う。）

➢相談窓口での相談対応 ➢創業支援情報発信

➢創業塾（全8回 計18時間）、創業実践塾（全5回 計12時間）、創業セミナー（全1回 計2時間）、女子創業者向けセミナー（全1回 計2時間）の開催

□事業承継支援事業

事業承継の重要性等の情報発信、現状把握、専門機関紹介等

□いずも創業・第二創業・事業承継支援「御縁」事業

市内支援機関と連携し相談者のステージに応じた支援をワンストップで行う。

➢創業実践塾、創業移住者相談会、創業者ネットワーク構築、連絡会議

### ③中小・小規模企業振興モデル事業

出雲市中小企業・小規模企業振興計画の3つの基本方針をもとに、市内中小企業・小規模企業の成長・発展を図るためのモデル事業（中小・小規模企業振興モデル事業）の取組を支援する。

## 金額

○事業費	25,730 千円
○人件費（正規3名・パートタイム任用3名人件費、派遣職員2名手当）	28,208 千円
○管理費	3,930 千円
合計	57,868 千円

## （2）出雲推奨商品認定委員会事務局事業

市内で生産又は製造されている魅力ある商品を認定し、情報発信・販売促進及び販売意欲の向上を図る。（第3期認定期間：令和2年4月1日～令和5年3月31日の3年間）

□出雲推奨商品追加認定分ガイドブック発行 □ガイドブック読者アンケート集計

□第4期当初認定制度構築

#### 4. 令和3年度の主な事業実績

##### (1) 特定非営利活動に係る事業

##### 事業の内容

#### ○販路拡大・販売力強化支援事業 【 6,562,874 円】

##### ①「おいしい出雲」普及事業

首都圏及び市内スーパー等での出雲フェア開催、展示PRコーナー設置及び常設コーナー設置

実施内容	開催回数 設置箇所	開催場所等	実績（延数）	
			出展	取引
出雲フェア(県外)	3回	首都圏等総合スーパー	2社	24社・77商品
出雲フェア(県内)	4回	市内スーパー等	2社	66社・158商品
展示PR	2回	出雲縁結び空港、ゆめタウン	—	サンプル商品展示

##### ②展示商談会の開催

市内で製造された商品及び農水畜産物の販路拡大を図るため、取引先のニーズに合わせた商材紹介・商談会を実施した。

商談・紹介先 業種		開催数	紹介商材	紹介 企業数	成果・状況 (産業支援センター把握分のみ)
小売・百貨店	14回	食品	104社	定番取引1社、スポット取引42社、検討中14社	
ギフト	5回	食品	13社	採用5社	
専門店	4回	食品	21社		
EC	3回	食品	23社	採用3社	
卸売	12回	食品	46社	定番取引2社、スポット取引3社	
食品製造業	5回	食品	5社	採用1社	
海外	1回	食品	1社		
計	44回		214社	取引（予定・検討中含む）142社	

##### ③食品製造業スキルアップ事業「商品改良実践塾」の開催

実施内容	【グループワーク】令和3年7月28日(水) 【個別相談会】令和3年9月～令和4年1月(1社3回) 【成果発表会】令和4年2月22日(火) 【個別商談会】令和4年3月17日(木)～18日(金)
参加者	5社
講師	(有)アイ.ビー.エス 代表取締役 飯塚 理夫 氏

##### ④食品製造業スキルアップ事業「販路開拓・拡大実践塾」の開催

実施内容	【事前セミナー】令和3年12月14日(火) 【個別相談会】令和3年12月14日(火)～15日(水) 【展示会出展】令和4年2月16日(水)～18日(金) 「スーパーマーケットトレードショー2022」五味商店こだわり商品展示ブース出展
参加者	5社
講師	株五味商店 代表取締役 寺谷 健治 氏 (有)別所蒲鉾店 営業本部・海外事業本部 本部長 伊藤 寛悦 氏

⑤海外販路開拓・輸出入門セミナー（共催：JETRO 松江貿易情報センター）

月日・場所	令和4年3月10日（木）10:00～16:30 ホテル武志山荘	
実施内容	食品業界の国内市場競争激化に伴い、海外市場への事業展開、販路開拓を図る食品事業者の増加を目的とし、セミナーを開催する。	
	時間	内容
	10:00～12:00	セミナー〔基礎編〕 輸出支援機関（JETRO）によるセミナー
	13:00～14:50	セミナー〔応用編〕 貿易商社によるセミナー
	15:00～16:30	事例発表会 輸出事業者（県内食品製造業）による事例発表 【パネラー】 津山屋製菓(株) 川田 康二 氏 李白酒造(有) 田中 裕一郎 氏 (株)井ゲタ醤油 井上 克夫 氏 (株)出雲国大社食品 山崎 英樹 氏
	16:30～17:30	個別相談会（※） 貿易商社との個別商談
	17:45～19:00	企業交流会（※） 参加者、貿易商社、輸出支援機関の交流会
	（※）個別相談会、企業交流会は、希望者のみ参加	
参加者	15社(18名)	
講師	(株)一心トレーニング 代表取締役 三重 康祐 氏 クラウ貿易(株)営業部営業課 課長代理 山根 雄介 氏	

⑥「おいしい出雲」製造事業者向け「SNS活用セミナー」の開催

「おいしい出雲」製造事業者を対象とし、Instagramに関する基礎知識、Instagram活用による商品・企業PR方法、商品の販路拡大を目指し、セミナーを開催

日時・内容	【セミナー】令和3年11月10日（水）13:00～15:00 ・Instagramについて（特徴、最新の仕様、動画の役割等） ・Instagram投稿（方法、効果的な投稿、#、拡散手法等） ・「おいしい出雲」アカウントとの連携 【個別相談会】令和3年11月10日（水）15:10～17:10
参加者	8社
講師	「おいしい出雲」意見交換会メンバー

⑦事業展開拡大支援事業（チャレンジ補助金）

新商品開発、商品改良、販路開拓のための商談・展示会出展（R3年度はオンラインを対象に拡大）、ホームページ開設、IT導入業務改善への補助を実施した。《補助率1/2 上限10万円》

事業名	交付件数	交付額
新商品開発事業	2件	188,000円
商品改良事業	5件	464,000円
商談・展示会出展事業	1件	31,000円
ホームページ開設事業	1件	90,000円
計	9件	773,000円

⑧ホームページによる情報発信

出雲推奨商品をホームページに掲載し商品紹介及び販売促進を図った。

《掲載数》53社/122商品

### ⑨ SNSによる情報発信

インスタグラムアカウントを開設し、出雲推奨商品の紹介・認定企業の紹介を実施した。  
 《投稿商品数》117 商品 《フォロワー数》1,150 人

### ⑩ 「おいしい出雲」フォトキャンペーンの開催

インスタグラムを利用し、「おいしい出雲」を情報発信するフォトキャンペーンを開催。募集期間毎に応募された作品の中から、特に魅力的な作品を優秀作品として選定し、副賞として「おいしい出雲」詰合せ（認定事業者から提供）を贈呈。

応募期間 応募作品数	【第1回】	令和3年	9月1日(水)～	令和3年	9月30日(木)	44 作品
	【第2回】	令和3年	10月1日(金)～	令和3年	10月31日(日)	29 作品
	【第3回】	令和3年	1月1日(月)～	令和3年	11月30日(火)	73 作品
	【第4回】	令和3年	2月1日(水)～	令和3年	12月31日(金)	50 作品
	【第5回】	令和4年	1月1日(土)～	令和4年	1月31日(月)	98 作品

※各回とも、最優秀作品賞1作品、優秀作品賞2作品を選定

### ⑪ おいしい出雲の広告掲載

出雲市縁結びプロモーション事業の関連事業として「おいしい出雲」デジタルマーケティング広告を掲載した。

	実施期間	広告媒体	広告ページ表示回数 ( )内数字はクリック数
第1回	R3. 10. 20～R3. 11. 13	YouTube バンパー広告 (6秒動画)	244, 246(147)
第2回	R3. 12. 8～R4. 1. 15	Yahoo・Google レスポンスバナー広告	81, 990, 267 (9, 728)
		Yahoo・Google リスティング広告	
		LINE 広告	676, 177 (4, 042)
第3回	R4. 2. 1～R4. 3. 10	Yahoo・Google レスポンスバナー広告	2, 010, 507 (6, 208)
		Yahoo・Google リスティング広告	
		LINE 広告	801, 344 (3, 055)

## ○企業間マッチング事業、企業活動支援事業 【 4,647,093 円】

### ① 企業ニーズ・シーズに応じた直接的なマッチング支援（紹介・仲介）

企業の新たなビジネス創出、企業活動拡大を支援するため、ビジネスの橋渡し、マッチング機会の提供を行い、情報交換・人的交流を促進し、企業間マッチングを支援した。

マッチング内容	参加者等	
	企業	技術顧問 (支援C)
新商品開発に関する意見交換会	10 社	1 名
新商品開発に関する技術相談	1 社	1 名
県外事業者との意見交換会	6 社	—
販売、PR 支援(他団体との共催)	10 社	—

### ② 企業交流会の開催

#### □ 市内6団体合同会員交流会 【中止】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

### ③企業の課題解決に向けた情報収集、相談対応

訪問等により企業の現況やニーズ等の情報収集を行うとともに、企業の課題や相談に応じることで企業活動を支援した。

《企業対応数》 社数 92 社 (R2 年度 148 社) 件数 116 件 (R2 年度 189 件)

《主な対応案件》 販路、経営全般、商品開発・改良、新事業展開・異業種参入 等

### ④島根県よろず支援拠点との共催による相談会の開催

中小企業・小規模企業や個人事業主、創業希望者が、経営上のあらゆる相談を専門家へ相談できる「島根県よろず支援拠点」のサテライトオフィスとして、相談会のサポートを行った。

《相談会数》 社数 136 回 (R2 年度 116 社)

《主な相談案件》 Web 活用、創業支援、経営改善、経営全般、PR・情報発信、SNS 活用、デザイン、商品企画 等

## ○産業情報提供支援 【 1,772,347 円】

### ①ホームページによる情報発信

総アクセス数	88,712 件 (R2 年度 48,735 件)
掲載情報数	261 件 (R2 年度 220 件) セミナー・研修、補助金・助成金、展示会・商談会等出展、 創業・事業承継

### ②メール便「ジョイナス～Join us!～電子版」による情報提供

情報提供先	459 社 (R2 年度 462 社) 産業支援センター会員、製造業(食品含む)、IT 関連、サービス業、 建設業、その他希望企業 等
提供情報数	11 件 (R2 年度 34 件) 出展者募集、セミナー・講演会、商談会・販路、その他

### ③広報紙「ジョイナス～Join us!～」による情報発信 (年 4 回発行)

## ○産業振興に関するイベント開催 【 9,469,324 円】

### ①いずも産業未来博開催事業

企業・団体・学校の製品・技術・研究内容を一堂に集め、「見て・触って・体感する」ことにより出雲の産業の魅力を広く情報発信するとともに、未来の産業を担う子どもや学生と、地元企業・団体・学校が交流する場を創出し、将来の雇用確保と定住促進を図ることを目的に「いずも産業未来博 2021」を開催した。(新型コロナウイルス感染症拡大により、2 年ぶりの開催)

会場内飲食不可(持ち帰り品のみ販売)、来場者登録等、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図るとともに、Web 等を活用した非対面形式の内容も取り入れ開催した。

開催日	令和 3 年 10 月 30 日(土)、31 日(日) 10:00～16:00(両日とも) @出雲ドーム
来場者数	10,500 人 (R2 開催中止、R1 13,800 人、H30 13,700 人)
出展者数	55 社・団体 (R2 開催中止、R1 110 社・団体、H30 106 社・団体)

## ○その他産業の振興に関する事業 【 12,123,000 円】

### ①中小・小規模企業振興モデル事業

出雲市中小企業・小規模企業振興計画に基づき、市内企業等が主体となって構成するワーキンググループが提案・実施する市内企業の成長・発展を図るモデル事業の円滑な実施を支援した。

【グループ名】 事業名	補助金交付額
【多伎元気プロジェクト】 多伎元気プロジェクト	152,000 円
【飲食 DX プロジェクト】 飲食店×DX	0 円
【出雲 STYLE ブランド開発】 出雲スタイルブランド化計画	210,000 円
【市内資金循環促進】 持続的な市内資金循環型経済圏域創造事業	360,000 円
【神門通りご縁社会推進 EC】 インターネット通販によるご縁の國出雲モデル確立	600,000 円
【神門通りうさぎプロジェクト】 ブランディングによる商店街振興の仕組づくり	700,000 円
【空き家再生】 空き家利活用による移住・定住促進とビジネスユースの拡大事業	300,000 円
【ITによる生産性向上】 動画による作業改善ツールを活用した生産性向上事業	684,000 円
交付件数 7 件	3,006,000 円

## ②出雲市飲食店感染症予防支援事業

### □「with コロナがんばる出雲のお店 感染症対策取組店」の実施

業界団体が策定するガイドライン等を参考に作成した「感染症予防対策チェックシート」に沿った感染予防対策に取り組む店舗に目印となる「ステッカー」や感染症対策をまとめた「ポスター」を配付した。また、専用ホームページ等で取組店を周知・PRした。

また、第三者評価、自己評価から1年が経過した店舗に対し、感染症予防対策の再確認を実施し、継続的な感染症予防対策実施を促すとともに、安心して店舗を利用出来る環境整備を図った。

店舗種類	ステッカー	飲食店	居酒屋	喫茶店	バー・スナック	宿泊施設	その他	合計
第三者評価済店	金色	100	34	20	20	18	4	196
自己評価済店	青色	60	33	18	13	4	6	134
計		160	67	38	33	22	10	330

※R2 年度からの累計数

### □飲食店向け SNS 利活用セミナーの開催

感染症対策取組店による情報発信量の増加、情報発信力の向上を目的として、SNS の利活用セミナーを開催した。

参加者等	令和4年1月20日(木) ニューウェルティ出雲 14社 17名 令和4年1月25日(火) 出雲ロイヤルホテル 20社 27名
開催内容	集客、売上につながる！飲食店のためのインスタグラム活用セミナー
講師	株式会社 COME TREES 代表取締役 二木 春香 氏

### □SNS による感染症対策取組店の情報発信

感染症予防対策取組店の店舗利用促進を目的として、出雲市民や観光客に対し、感染症対策取組店の店舗情報、感染症対策等の情報を SNS(Instagram、フェイスブック)により発信した。

《情報発信店舗数》 64 店舗

## ③創業支援事業・事業承継支援事業

### □創業塾「出雲で始める。出雲でつながる。」の開催

創業希望者を対象とした事業計画書の作成、融資制度や人材育成、創業事例の紹介を交え、実際の創業に役立つ経営、財務、販路開拓等の知識が身に付く講座を開催した。

実施回数等	全 8 回 20 時間 @出雲市役所、四絡コミュニティセンター
参加者	33 名 (男性 11 名、女性 21 名) ※うち、特定創業支援事業修了者(4 回以上出席) 男性 11 名、女性 21 名
講師	一般社団法人 島根県中小企業診断協会、島根県信用保証協会 出雲支店



□「創業実践塾」の開催

創業希望者を対象とし、顧客・ターゲット、販売戦略、資金計画を実践的に学び、実現可能な事業計画へとブラッシュアップし、創業に向けたスキルアップを図る講座を開催した。

実施回数等	全5回10時間 @出雲産業支援センター
参加者	6名（男性1名、女性5名）
講師	中小企業診断士 足立 修司 氏、渡部 剛史 氏

□女性創業者向けセミナー「女性のための創業カフェ」の開催

創業に興味のある女性、創業間もない女性創業者を対象に、創業に魅力を感じてもらう機会をつくるとともに、参加者同士や支援機関とのネットワークづくりを目的とした座談会形式のセミナーを開催した。

実施回数等	全1回2時間 @オンライン (ZOOM)
参加者	11名（女性11名）、支援機関8名
講師	柳楽 恵利 氏 (Nagisun 代表) 長瀬 理更 氏 (Coworking House Majakka 代表)

□「創業セミナー」の開催

創業を考えている方、創業に興味のある方を対象に、創業の心構えや進め方等、潜在的創業希望者の発掘と創業意欲喚起を目的としたセミナーを開催した。

実施回数等	全1回2時間 @四絡コミュニティセンター
参加者	20名（男性11名、女性9名）
講師	足立 修司 氏（中小企業診断士、1級販売士、ITコーディネーター）

□いずも創業・第二創業・事業承継支援「御縁」

各機関の「支援メニュー」や「相談者情報」を共有することにより、ワンストップで相談者に応じた支援メニューを提供し、相談初期段階から実現後までの支援強化に取り組んだ。

参加機関	出雲商工会議所、平田商工会議所、出雲商工会、斐川町商工会、島根中央信用金庫、日本政策金融公庫松江支店、ビジネスサポートひかわ、産業支援センター
------	---

□島根県よろず支援拠点との共催による相談会の開催

よろず支援拠点のサテライトオフィスとして、企業、創業希望者のあらゆる相談に応じ、解決策の提示とフォローアップを実施した。

個別相談会 [全136回開催]	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	13回	9回	12回	11回	11回	10回	11回	13回	10回	10回	14回	12回

金額

○事業費	34,574,638円
○人件費（正規4名・嘱託2名人件費、派遣職員2名手当）	23,201,095円
○管理費	4,791,054円

合計 62,566,787円

## (2) 出雲推奨商品認定委員会事務局事業

### 事業の内容

#### ○出雲推奨商品認定事業『おいしい出雲』

- ①目的：市内において生産又は製造されている魅力ある食品を出雲推奨商品「おいしい出雲」として認定し、積極的に情報発信することで、販売促進及び販売意欲の向上を図る。
- ②第3期認定：令和2年4月1日～令和5年3月31日（3年間）
- 当初認定商品：47社・114商品（令和2年4月1日認定）
  - 追加認定商品：6社・8商品（令和3年4月1日認定）
  - 追加認定商品：4社・11商品（令和4年4月1日認定）
- ③ガイドブックの製作：
- 新たに美や健康に関する商品紹介、認定商品を使用したレシピ紹介ページを新設した。またQRコードによる販売店舗情報など購入を促進する仕組を盛り込んだ。